

2010年度
第1四半期 決算説明資料

2010年7月29日
三和ホールディングス株式会社

1. 連結業績の概要

(百万円)

	2009年度								2010年度							
	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計		通期		第1四半期		第2四半期(予想)		第2四半期累計(予想)		通期(予想)	
	(@95.20 @123.20)	前年 増減率	前年 増減率	(@95.98 @128.33)	前年 増減率	(@93.72 @130.56)	前年 増減率	(@90.75 @123.71)	前年 増減率	前年 増減率	(@90.00 @125.00)	前年 増減率	(@90.00 @125.00)	前年 増減率		
売上高 [前年為替適用]	45,651 [49,128]	(△20.3%) (△14.3%)	62,372 (△25.0%)	108,024 [117,048]	(△23.1%) (△16.7%)	232,029 [229,878]	(△15.0%) (△15.8%)	46,384 [47,118]	(1.6%) (3.2%)	65,615 (5.2%)	112,000 [114,745]	(3.7%) (6.2%)	250,000 [254,811]	(7.7%) (9.8%)		
三和シャッター工業	20,776	(△17.2%)	34,950	55,727	(△18.6%)	124,254	(△17.0%)	18,727	(△9.9%)	32,272	(△7.7%)	51,000	(△8.5%)	121,000	(△2.6%)	
その他国内子会社	5,483	(△4.9%)	6,581	12,064	(△9.4%)	24,650	(△14.7%)	4,132	(△24.6%)	7,117	(8.1%)	11,250	(△6.8%)	25,000	(1.4%)	
ODC(米国)	\$105,635 10,056	(△21.2%) (△25.1%)	\$110,862 10,722	\$216,498 20,779	(△23.3%) (△30.8%)	\$472,885 44,318	(△17.6%) (△15.1%)	\$173,059 15,705	(63.8%) (56.2%)	\$196,940 17,594	(77.6%) (64.1%)	\$370,000 33,300	(70.9%) (60.3%)	\$800,000 72,000	(69.2%) (62.5%)	
ノボフェルム(欧州)	€ 84,298 10,385	(△6.5%) (△27.1%)	€ 85,909 11,457	€ 170,208 21,842	(△9.3%) (△30.8%)	€ 337,892 44,115	(△10.8%) (△9.0%)	€ 70,521 8,724	(△16.3%) (△16.0%)	€ 89,478 11,275	(4.2%) (△1.6%)	€ 160,000 20,000	(△6.0%) (△8.4%)	€ 330,000 41,250	(△2.3%) (△6.5%)	
営業利益 [のれん償却前・前年為替適用]	△3,060 [△3,162]	(-) (-)	2,487 (△27.2%)	△573 [△650]	(-) (-)	5,624 [5,763]	(△30.3%) (△49.0%)	△2,386 [△1,993]	(+) (+)	2,586 (4.0%)	200 [987]	(+) (+)	6,000 [7,648]	(6.7%) (32.7%)		
三和シャッター工業	△2,409	(-)	2,418	9	(△99.7%)	3,380	(△53.8%)	△1,547	(+)	1,697	(△29.8%)	150	(1,548.2%)	3,300	(△2.4%)	
その他国内子会社	△129	(-)	171	41	(△87.6%)	329	(△54.7%)	△309	(-)	319	(86.7%)	10	(△76.0%)	470	(42.7%)	
ODC(米国)	△\$4,795 △456	(-) (-)	△\$2,011 △196	△\$6,806 △653	(-) (-)	\$6,833 640	(△68.5%) (△67.6%)	\$451 41	(+) (+)	\$4,548 408	(+) (+)	\$5,000 450	(+) (+)	\$29,000 2,610	(324.4%) (307.5%)	
ノボフェルム(欧州)	△€ 2,221 △273	(-) (-)	△€ 54 △18	△€ 2,275 △292	(-) (-)	€ 6,099 796	(△24.4%) (△22.8%)	△€ 1,934 △239	(+) (+)	€ 4,634 576	(+) (+)	€ 2,700 337	(+) (+)	€ 8,000 1,000	(31.2%) (25.6%)	
経常利益 [のれん償却前・前年為替適用]	△3,232 [△3,369]	(-) (-)	2,479 (△19.7%)	△752 [△900]	(-) (-)	4,829 [4,984]	(△35.6%) (△53.5%)	△2,557 [△2,164]	(+) (+)	2,757 (11.2%)	200 [969]	(+) (+)	5,500 [7,114]	(13.9%) (42.8%)		
三和シャッター工業	△2,317	(-)	2,509	191	(△93.5%)	3,766	(△51.1%)	△1,445	(+)	1,745	(△30.4%)	300	(56.7%)	3,600	(△4.4%)	
その他国内子会社	△127	(-)	170	43	(△87.2%)	340	(△53.2%)	△307	(-)	317	(86.9%)	10	(△76.8%)	480	(41.0%)	
ODC(米国)	△\$5,424 △516	(-) (-)	△\$1,944 △190	△\$7,369 △707	(-) (-)	\$4,685 439	(△75.4%) (△74.7%)	\$305 27	(+) (+)	\$2,694 242	(+) (+)	\$3,000 270	(+) (+)	\$26,000 2,340	(454.9%) (432.9%)	
ノボフェルム(欧州)	△€ 3,153 △388	(-) (-)	△€ 746 △111	△€ 3,900 △500	(-) (-)	€ 2,375 310	(△12.8%) (△11.0%)	△€ 2,791 △345	(+) (+)	€ 3,791 470	(+) (+)	€ 1,000 125	(+) (+)	€ 4,000 500	(68.4%) (61.2%)	
持分法適用会社投資損益	△112	(-)	22	△90	(+)	△204	(-)	△93	(+)	137	(512.4%)	44	(+)	170	(+)	
当期純利益 [のれん償却前・前年為替適用]	△2,122 [△2,214]	(+) (+)	1,198 (△1.2%)	△924 [△1,009]	(+) (+)	△725 [△535]	(-) (-)	△4,681 [△4,290]	(-) (-)	1,331 (11.1%)	△3,350 [△2,598]	(-) (-)	△1,300 [244]	(-) (+)		
三和シャッター工業	△1,492	(-)	1,498	5	(△99.7%)	129	(△97.1%)	△3,668	(-)	918	(△38.7%)	△2,750	(-)	△1,400	(-)	
その他国内子会社	△142	(-)	110	△32	(-)	136	(△67.0%)	△243	(-)	223	(101.6%)	△20	(+)	255	(86.5%)	
ODC(米国)	△\$3,382 △322	(-) (-)	△\$2,880 △279	△\$6,263 △601	(-) (-)	△\$2,495 △233	(-) (-)	△\$184 △16	(+) (+)	\$984 88	(+) (+)	\$800 72	(+) (+)	\$10,100 910	(+) (+)	
ノボフェルム(欧州)	△€ 2,139 △263	(-) (-)	△€ 494 △74	△€ 2,633 △337	(-) (-)	△€ 3,734 △487	(-) (-)	△€ 2,367 △292	(-) (-)	€ 2,067 255	(+) (+)	△€ 300 △37	(+) (+)	€ 2,000 250	(+) (+)	
持分法適用会社投資損益	△112	(-)	22	△90	(+)	△204	(-)	△93	(+)	137	(512.4%)	44	(+)	170	(+)	

2009年度及び2010年度の[]内は、のれん償却前数値に前年の為替換算レートを通じた場合の数値であります。

数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。

2009年度より在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。

2. 2010年度第1四半期の決算

要約		第1Q業績は、日米欧ともに建設需要の大幅減退からの回復が遅れているものの、米国におけるウェインダルトン社(以下WD)統合効果で増収確保。利益面では、①材料費が対前年比で値下がりしたこと(原価率:為替影響を除き0.4%改善)や②貸倒減少や人件費削減などのコストダウンが進捗(販管費実質削減額:約△4.8億円)したことから、WDのれん償却(3.7億円)があったものの営業利益は、前年比+6.7億円の改善。当期純利益は公取委からの課徴金支払額(約28.2億円)を計上したため、前年比△25.6億円となった。
1.	売上高	<p>■増収率は+1.6%(+7.3億円)だが、為替影響を除くと+3.2%(+14.7億円)。</p> <p>国内:戸建住宅の回復等により軽量シャッターは前年横ばい、メンテサービスは+4.3%の回復となったが、民間企業の設備投資が回復せず、主力商品である重量シャッター、ビル・マンションドアが大幅減収となった。国内全体では△12.4%の減収。</p> <p>米国(ODC):住宅市場回復を受け、ガレージドア(現地通貨建て△2.0%)は微減だが、商業用ドア(同△16.0%)が落込んだ。また自動ドア(同△7.1%)も減収だが、車両用ドア(同+23.2%)は期初より大きく改善傾向が続いている。米国全体ではWDが連結に寄与したため+63.8%(現地通貨ベース)の大幅増収。但し、旧ODCベースでは△5.0%の減収。</p> <p>欧州(NF):ドア・フレームは現地通貨建て△4.9%。住宅市場の縮小が続き、設備投資も減少傾向に変わったことから、ガレージドア(同△27.1%)、産業用ドア(同△18.2%)も減収。欧州全体では△16.3%(現地通貨ベース)の大幅減収。</p>
2.	営業利益	<p>■前年比: +6.7億円。但し、WDのれん償却・為替影響を除いたベースでは+10.3億円。</p> <p>前年比利益増減要因:①売上増加要因: +3.7億円、②原価率改善効果: +1.8億円、③販管費削減: +4.8億円、④のれん償却: △3.5億円</p> <p>国内:三和シャッターは、前年比+8.6億円と大きく改善。ビル建材商品の落込み等による減収影響が△6.5億円あるものの、鋼材の値下がり効果、CR等により原価率が0.7%改善した。なお、同社CR実績はTCR:10.5億円(通期計画:21億円)、構造改革:6.0億円(通期計画:8億円)と通期見通しに対して前倒しの進捗となっている。その他、三和タジマ、ベニックスが大幅減収要因等から減益となったが、国内全体では+5.8億円の改善。</p> <p>米国(ODC):WD統合により1Qにおいて黒字化した。増収効果:8.4億円、材料費値下がりの効果等の利益率改善効果6.0億円で、WD統合に伴う販管費増△9.3億円をカバーし、全体で+5.0億円の利益改善。</p> <p>欧州(NF):日米と比較して減収幅は大きいですが、材料費下落効果や人件費を含めた諸経費の削減で利益率を大幅改善し、全体で+0.3億円の改善となった。</p>
3.	経常利益	営業外損益は、借入減少による支払利息減少(△18百万円)、持分法投資損益の改善(△19百万円)要因があったものの、受取配当金等の減少により、前年並みの△171百万円の損失となった。
4.	純利益	公取委からの課徴金(28.2億円)を特損計上したことなどにより、前年比△25.6億円となった。

2010年度第2四半期累計・通期の業績予想

要約		当期の業績予想は、6月9日、7月16日に公表した公取委課徴金に伴う修正を除き、公表数値を変更していません。
1.	売上高	足下の需要動向は依然として厳しいが、日米は今後緩やかな回復傾向に移るものと見込まれる。①国内は、三和シャッターのビル建材商品の受注が速度は弱いものの回復を見込み、軽量シャッター及びメンテナンス事業は比較的堅調な推移を見込む、②米国は、住宅市場の緩やかな回復、新型開閉機の投入、車両用ドア市場の回復などに加えて、WDとの統合効果を見込む、③欧州も、販売組織再編等を通じた販売力アップによる受注強化等を推進すること及び、ガレージドアの英国市場向け拡販、メンテサービス事業の強化等を推進することで、期初予想の連結売上確保に努める。
2.	営業利益	売上面の環境は依然厳しいが、日米欧の各事業会社におけるCR徹底による原価率の改善を更に推進、予想利益を確保。第2Q以降は、鋼材値上げがあるものの、①米国事業でのWD統合効果と新型開閉機投入効果が期待できること、②グループ全体で推進中のTCR活動、構造改革、緊急対策によるコスト削減効果は予定以上に進捗していること等により、期初予想通りの水準を確保できる見込み。

3. セグメント情報の概要

(百万円)

		日本			ODC(米国)				ノボフェルム(欧州)				連結合計				
		2009年度		2010年度		2009年度		2010年度		2009年度		2010年度		2009年度		2010年度	
		第1四半期	第1四半期	増減額	第1四半期	第1四半期	為替 影響額	為替調整後 増減額	第1四半期	第1四半期	為替 影響額	為替調整後 増減額	第1四半期	第1四半期	為替 影響額	為替調整後 増減額	
ビル商業施設 建材事業	売上高	18,194	15,161	△3,032 (△16.7%)	4,984	6,036	△295	1,348 (27.0%)	4,756	3,921	16	△851 (△17.9%)	27,935	25,119	△279	△2,536 (△9.1%)	
	(前年比)																
住宅建材事業	売上高	3,082	3,191	108 (3.5%)	4,612	9,128	△447	4,964 (107.6%)	5,365	4,609	19	△775 (△14.4%)	13,059	16,928	△428	4,297 (32.9%)	
	(前年比)																
メンテ・リフォーム 事業	売上高	3,721	3,554	△166 (△4.5%)	—	—	—	—	263	193	—	△70 (△26.6%)	3,984	3,748	—	△237 (△5.9%)	
	(前年比)																
その他事業	売上高	—	—	—	460	540	△26	106 (23.0%)	—	—	—	—	460	540	△26	106 (23.0%)	
	(前年比)																
合計	売上高	24,998	21,907	△3,090 (△12.4%)	10,056	15,705	△770	6,418 (63.8%)	10,385	8,724	35	△1,697 (△16.3%)	45,651	46,384	△734	1,466 (3.2%)	
	(前年比)																
	営業利益	△1,950	△1,366	584 【△7.8%】	△456	41	△2 【△6.2%】	499 【△18.9%】	△273	△239	—	35 【△4.5%】	△3,060	△2,386	△2 【△6.7%】	677 【△5.1%】	
	【利益率】																

- (注) 1. 数値は切り捨て。
 2. 【 】は利益率、()は前年増減率を表す。
 3. 各セグメントの営業利益はのれん償却前で表す。

4. 三和シャッター工業㈱の製品別受注高・売上高見通し

(百万円・%)

		2009年度(H21年度)									2010年度(H22年度)								
		第1Q			上期			通期			第1Q実績			上期(見通し)			通期(見通し)		
		受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比
シャッター製品	軽量	(△16.4)	(△15.9)		(△15.1)	(△16.1)		(△10.0)	(△10.7)		(△0.3)	(△1.0)		(△3.6)	(△0.8)		(△2.5)	(△2.0)	
	重量	(△39.2)	(△15.1)		(△42.9)	(△29.9)		(△37.9)	(△28.1)		(△12.0)	(△22.3)		(1.6)	(△13.2)		(14.1)	(△4.1)	
	小計	(△28.3)	(△15.6)		(△30.3)	(△23.2)		(△24.8)	(△20.2)		(△5.5)	(△9.6)		(△1.3)	(△6.6)		(4.8)	(△3.0)	
シャッター関連	O S D	(△21.4)	(△12.5)		(△19.5)	(△14.9)		(△11.7)	(△10.3)		(△3.9)	(△1.1)		(1.4)	(0.1)		(7.4)	(6.5)	
	その他	(△36.9)	(△33.8)		(△36.8)	(△24.7)		(△33.0)	(△25.8)		(△9.6)	(△13.7)		(△25.0)	(△17.4)		(△11.3)	(△6.6)	
	小計	(△31.4)	(△25.4)		(△30.7)	(△21.1)		(△25.5)	(△20.3)		(△7.3)	(△7.9)		(△14.3)	(△10.5)		(△3.5)	(△1.4)	
ドア製品	ビル・マンション	(△21.6)	(△15.8)		(△29.2)	(△5.4)		(△25.6)	(△11.6)		(△19.1)	(△11.9)		(△3.7)	(△15.8)		(8.3)	(△3.2)	
	住宅	(△11.5)	(△11.4)		(△11.7)	(△11.8)		(△9.5)	(△9.6)		(△17.1)	(△17.1)		(△0.6)	(△0.5)		(△3.1)	(△3.1)	
	小計	(△20.9)	(△15.2)		(△28.2)	(△6.0)		(△24.5)	(△11.4)		(△18.9)	(△12.7)		(△3.4)	(△14.5)		(7.4)	(△3.2)	
窓製品		(△22.8)	(△23.5)		(△27.3)	(△27.2)		(△21.8)	(△22.4)		(△0.3)	(1.7)		(2.3)	(2.5)		(3.3)	(3.6)	
エクステリア製品		(△16.3)	(△16.9)		(△19.7)	(△20.7)		(△19.2)	(△19.5)		(△13.4)	(△13.3)		(△11.4)	(△9.8)		(△7.6)	(△7.6)	
その他の製品	間仕切製品	(△1.7)	(△6.9)		(△10.0)	(△0.4)		(△13.3)	(1.8)		(△19.7)	(△1.7)		(△1.8)	(△6.9)		(7.4)	(△2.1)	
	ステンレス製品	(△1.0)	(△31.1)		(△3.6)	(△21.9)		(△6.8)	(△16.1)		(△10.5)	(△32.4)		(△1.9)	(4.3)		(△0.4)	(△6.4)	
	フロント製品	(△28.9)	(△33.2)		(△20.9)	(△26.6)		(△14.2)	(△16.0)		(5.7)	(29.8)		(△20.4)	(△0.6)		(△3.1)	(△2.5)	
	その他	(△41.2)	(△14.1)		(△44.8)	(△35.8)		(△33.4)	(△26.9)		(△7.0)	(△17.1)		(28.8)	(△0.0)		(20.2)	(△0.9)	
	小計	(△22.6)	(△15.9)		(△26.0)	(△24.5)		(△21.5)	(△16.2)		(△11.9)	(△12.5)		(8.0)	(△1.8)		(10.3)	(△2.3)	
合計		(△25.1)	(△17.2)		(△28.7)	(△18.6)		(△24.1)	(△17.0)		(△11.0)	(△9.9)		(△2.3)	(△8.5)		(5.1)	(△2.6)	
ビル建材部門		(△28.8)	(△19.3)		(△33.9)	(△17.6)		(△30.2)	(△18.7)		(△16.8)	(△17.0)		(△5.1)	(△15.7)		(8.0)	(△3.9)	
店装建材部門		(△20.0)	(△19.5)		(△17.9)	(△19.5)		(△12.8)	(△13.7)		(△1.9)	(△2.5)		(△5.8)	(△1.6)		(△4.2)	(△4.1)	
住宅建材部門		(△18.7)	(△19.7)		(△21.2)	(△21.8)		(△18.2)	(△18.7)		(△7.7)	(△6.8)		(△2.2)	(△1.1)		(△1.9)	(△1.8)	
メンテ・サービス		(△6.5)	(△6.5)		(△5.6)	(△5.6)		(△2.2)	(△2.2)		(4.3)	(4.3)		(6.8)	(6.8)		(6.4)	(6.4)	
その他		(△53.4)	(△10.0)		(△69.2)	(△50.6)		(△54.7)	(△42.1)		(△24.6)	(△45.9)		(70.3)	(△12.2)		(35.3)	(△14.2)	
		金額			金額			金額			金額			金額					
手持残高		71,558			65,894			53,468			60,082			59,468					
うち仕掛品		18,004			15,416			11,641			17,621			13,900					

(注) 1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。